

# オオダイガハラサンショウウオ

学名 *Hynobius boulengeri*

目名 サンショウウオ目

目名学名 Caudata

科名 サンショウウオ科

科名学名 *Hynobiidae*

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU)

環境省：Ⅱ (VU)



## 【選定理由】

ソハヤキ要素の主要な動物である。従来は地域個体群とされていたが、環境省がそれぞれの生息域の個体が遺伝的に大きく異なることから種全体を絶滅危惧Ⅱ類と変更したので、大分県でも変更した。

|       |                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------|
| 県内分布  | 竹田市、大野郡、南海部郡                                             |
| 分布域   | 本州(近畿地方)四国、九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)                              |
| 世界的分布 |                                                          |
| 生息環境  | 標高500～1500mの自然林内の渓流域                                     |
| 現状    | 生息地域の祖母・傾山系は国定公園に指定されているが、一部の地域では自然林の伐採などにより生息環境が悪化している。 |
| 備考    | 大分県天然記念物「奥祖母のオオダイガハラサンショウウオ」(祖母山系、緒方町)                   |